

福井県立大学と永平寺町による当面の実施内容

地元永平寺の歴史・文化の体験学習を推進

- ・一般教養科目「教養ゼミ」の一環として、町の協力のもと、学生が永平寺で「禅」の文化に触れる「座禅体験」を実施します。
- ・永平寺町長が、人口減対策やまちづくりなど、地方創生に向けた町の取り組みを学生に語る特別講義を開講します。

■ 座禅体験	日 時	平成28年11月23日（水・祝）10:00～
	場所等	大本山永平寺 学生約30名参加予定
■ 特別講義	日 時	平成28年12月21日（水）10:40～12:10
	場所等	福井県立大学 共通講義棟 講師：河合永平寺町長

ワールドカフェでの異文化交流を促進

- ・永平寺町の住民と県大の留学生が、互いの町や国での暮らし・文化等を紹介しながら交流を深めるイベントを開催します。

■ 概 要	時 期	12月に第1回を開催（平日昼）予定
	場 所	福井県立大学 ワールドカフェ（共通講義棟2階）

地域の課題解決に向けた協力・支援

- ・学生が、町が抱える課題（空き家活用・産業振興等）に問題意識を持って解決策を検討するフィールドワークを行います。
- ・教員が、地域経済やまちづくり、社会福祉分野等での専門的アドバイスなどを通じ、町の政策立案・事業運営をサポートします。

■ 取組内容	
・学生による、住みやすいまちづくりの実現に向けた町への提言	
・教員による町の各種委員会・協議会等への参画（委員・アドバイザー等）	

相互の空間資源の活用

- ・地域と大学が一体となったイベントの開催や互いの情報を発信するコーナーの設置など、施設の相互利用を促進します。

■ 取組内容	
・新入生オリエンテーションでの町施設活用（四季の森文化館等）	
・広報誌での相互情報発信、大学や町施設での情報コーナーの設置 等	